

内容項目		評価委員会評価						評価の判断理由
		H23	H24	H25	H26	H27	全体	
全体評価		B	B	B	C		C	全体評価は、法人化を契機とした病院改革の取組に対し、法人運営が自律性や機動性を持って実施されているか、財務内容の改善がなされているかを評価した。その結果、10の大項目評価をさらに法定項目評価ごとに総合的に判断するなかで、法人化の重点要素である業務運営の改善及び効率化や財務内容の改善の分野において、さらなる取組を必要としたことから、全体評価としては「C」の「中期目標・中期計画の達成にはやや遅れている」とする。
第1市民に対して提供するサービスの他の業務の質の向上	1 市民のための病院としての役割の明確化	B	B	B	B	A	B	地域の基幹病院として高度専門医療を充実させ、紹介率等も上昇し地域医療支援病院としての役割が担えるようになってきている。また、地域包括ケア病棟の運用に伴いベッドコントロールが容易になり、利用率の改善につながっている。災害、感染症対応など市と連携した取組として災害対応病院の指定及び体制の充実など推進しているとの判断から、大項目評価は(A)の「計画をやや上回っている」とする。
	(1)高度な総合的医療の提供	3	3	3	3	4		
	(2)地域医療支援体制の構築	3	4	4	4	4		
	(3)市と連携した政策医療の実施	3	3	3	3	3		
	(4)市内で不足する機能の補完	3	3	3	4	4		
	2 市の「安心の医療確保政策」に基づく医療機能の整備	B	B	B	B	B		
	(1)がん	3	3	3	3	3		
	(2)脳血管疾患	3	3	3	3	3		
	(3)心疾患	4	4	4	4	4		
	(4)周産期・小児医療	3	3	3	3	2		
	(5)消化器系疾患	3	3	3	3	4		
	(6)呼吸器系疾患	2	2	2	2	2		
	(7)救急医療	4	4	4	3	4		
	3 利用者本位の医療サービス	B	B	B	B	B		
	(1)医療における信頼と納得の実現	3	3	3	3	3		
	(2)利用者満足度の向上	3	3	3	3	3		
	4 医療の質の向上	B	B	A	A	B		
(1)継続的な取組による質の向上	3	3	4	4	3			
(2)医療事故や院内感染防止対策の徹底	3	4	4	4	4			
(3)コンプライアンス(法令・行動規範の遵守)の徹底	3	3	3	3	3			
5 地域とともに推進する医療の提供	B	A	A	A	A			
(1)地域医療機関との連携	4	4	4	4	4			
(2)地域社会や地域の諸団体との交流	3	4	4	4	4			
(3)積極的な情報発信	3	3	3	3	3			
第2業務運営の改善及び効率化	1 総合力による医療の提供	B	B	A	A	A	B	NSTやICT等の職域横断的な取組であるチーム医療の推進、病棟への常駐薬剤師の配置などの院内連携の推進は、計画を上回る成果が出ていること、情報の一元化と共有では、情報の有効活用のためのフィードバック体制の確立が進んでいること等の評価を得ていることから、大項目評価は(A)の「計画をやや上回っている」とする。
	(1)チーム医療と院内連携の推進	4	4	4	4	4		
	(2)情報の一元化と共有	3	3	4	4	4		
	2 医療職が集まり成長する人材マネジメント	B	C	C	C	C		
	(1)医療職の確保	3	2	2	3	3		
	(2)魅力ある人材育成システム	3	3	3	3	3		
	(3)人事制度の整備	3	3	2	3	3		
	3 経営体制の確立	B	B	B	B	B		
	(1)役員の責務	3	3	3	3	4		
(2)組織と管理運営体制の構築	3	3	3	3	3			
(3)事務職の専門性の向上	4	3	3	3	3			
第3財務内容の改善	1 業績管理の徹底	B	B	B	C	C	C	収支の改善は様々な対策等が取られて診療単価の上昇や平均在院日数の減少は見られるものの、最も重要な入院患者数や病床利用率が中期計画の目標値に達していないことや、経費のコントロール、診療報酬の査定率が不十分なことなど改善すべき点があることから、大項目としては(C)の「計画達成にはやや遅れている」とする。
	(1)収支の改善	3	3	3	3	3		
	(2)管理体制の充実	3	3	3	3	3		
	2 安定した経営基盤の確立	B	A	B	D	C		
	(1)安定した経営基盤の確立	3	4	3	2	3		